国際ロータリー　第 2500 地区　第 8 分区　　JAPAN CHARTERED

弟子屈ロータリークラブ会報

2010～2011年度　RIテーマ

地域を育み 大陸をつなぐ

RI 会長：レイ・クリンギンスミス　　2500 地区ガバナー：柴田　和明

【2010-2011 年度　弟子屈 RC 理事・役員】

●会長（理事）今井善昭　●直前会長（理事）今井正蔵　●会長エレクト（理事）小林寿男　●副会長（理事）木暮敏男
●幹事（理事）桐木茂雄　●会計（理事）伊藤幸雄　●会場監督（理事）小家山勝　●職業奉仕（理事）筒井庄一
●社会奉仕（理事）鈴木幸栄　●国際奉仕（理事）竹森英彦　＊地区　●会員増強委員　今井正蔵

2011 年 6 月 15 日(水)　本年度 第 47 回　通算 2699 回　例会

- ■ 開会点鐘(12:30)
- ■ ロータリーソング　我等の生業
- ■ 会長報告
- ■ 幹事報告
- ■ 委員会報告
- ■ 本日のプログラム
- ■ 寄付報告
- ■ 出席報告
- ■ 閉会点鐘(12:30)

本日の寄付

ニコニコ--　¥4,000

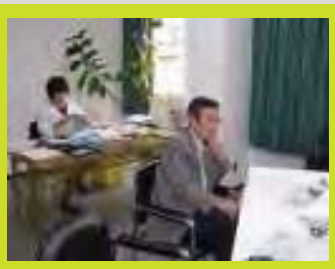
寄付コメント

鈴木会員～植樹祭、美留和小学校へのロータリー植樹祭参加、ご苦労様でした。

池田会員～妻と娘ともに札幌市内のレストランで食事して来ました。妻誕生祝をしてきました

出席報告(田中会員)

会員数----19 名
出席数----10 名
免除者数---3 名
出席率---68.4%



今日は粗食会・お弁当

【会長報告】代理～今井正蔵前会長、先週の植樹祭への参加、ご苦労様でした。今日は次年度の活動計画協議、次期会長・各委員長さんよろしくお願いします。

【幹事報告】　回覧～厚岸 RC・白糠 RC より、会報・プログラム▲根室西 RC 山森幹男パスト分区代理、逝去の知らせ(会長名弔電を送った)美留和小学校・山内校長先生より、植樹会のお礼の文書。北見 YMCA より、チミケップ中高生国際キャンプの参加者募集協力の件。★お祝、長谷川ガバナー補佐が、長い間、地方自治に偉大な功績を挙げたとして黄綬褒章(おうじゅほうしょう)を受章された。

【委員会報告】鈴木社会奉仕委員長～町の植樹祭、美留和小学校の植樹のお礼。弟子屈賞の盾を披露(写真・右下)。

池田親睦奉仕委員～18日の記念家族会のバス時間・席表等のお知らせ

桐木次期プログラム委員長～

7月①週目→通常例会・総会、②週目→夜間例会(慰労会)、③週目→ガバナー補佐来訪、④週目→早朝ラジオ体操会

【本日のプログラム】次年度の活動計画協議

2011--2012

小林会長（木暮幹事代読）　「地域に根ざす奉仕の実践」

2011～2012 年度の RI カルバン・バネルジー会長のテーマは、「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」です。まず自分自身を見つめ直すこと、このことは深く自己を省みることによって、人類が皆同じ夢、同じ希望、同じ問題を分かち合っていることを、理解すべきと言っている。そして、2500 地区増田一雄ガバナーは、「地域社会にロータリーを活かそう」を地区目標に掲げ、地域社会の中でのロータリーの存在意義を強調し、特に職業奉仕を通じて地域へのサービス向上をはかる必要であるとしている。このことは、ロータリアン自らが汗を流し、自己の職業上の手腕を、地域社会の問題や、地域のニーズに対応して役立てることが、地域住民の信頼を得ることにつながると考える。当クラブは、前年度に引き続き「弟子屈賞」や「職業奉仕賞」の顕彰を行っていくとともに、次の項目をクラブ活動の重点目標として、活動を行っていきたい。

1--地域社会のニーズを研究し、活動を実践する。
2--例会において、「職業奉仕スピーチ」の機会を増やす。
3--例会やロータリー事業への出席・参加。
4--会員の増強と維持

★国際奉仕委員・社会奉仕委員・会場監督の次年度の活動計画協議は裏面に。

竹森奉仕プロジェクト委員長
林職業奉仕委員長は欠席

2011-2012

小家山社会奉仕委員長～(通算７回目の社会奉仕委員長である）活動の第一号は７月４週目の「早朝ラジオ体操会」から始まるが、その前に、「ライラ」の案内がくる筈なので対応する。また、回覧で見た北見のロータリーと YMCA によるチミケップのキャンプ行事にも参加希望があれば、行かせてあげても良い。　環境保全では、植樹祭を次年度は奥春別小学校と交渉の予定。
８月２１日は弟子屈神社の美化清掃。また、本年に続いて「弟子屈賞の授与」の該当者を発掘したい。(2750 回目の記念例会か？)
以上、活動計画にのっとり、「変えること」より「継続すること」を念頭におき活動していきたい。

桐木国際奉仕委員長・兼プログラム委員長～国際奉仕では、財団と米山を含めて、会員の皆さんとともに勉強しながら、活動していく。　プログラムでは、会長の計画にもあった、職業奉仕を通じての卓話を積極的に取り入れる。また、プログラムの変更の時は、直ちに理事会にはかり承認をいただくよう行動していく。

鈴木会場監督～会場監督は何をする？　いろいろ調べてみると、このような大役は、品位と威厳のある人がやるべきで、ロータリークラブの最高指令者的でもあるようだ。自分にできるかどうか、やってみます。先ずは、例会では、奉仕の理念を持ち、秩序を正しく、品位を保ちながらも楽しく円滑に進行できるよう次の４点を重点に努める。
１、例会は時間を厳守し、穏やかな雰囲気を保つ。
２、来訪者(ゲストスピーカー)を温かく迎え、気持ち良く退席させる。
３、私語をつつしみ、司会者や報告者・講演者が話しやすい雰囲気をつくる。
４、例会場では、禁煙に協力する。
以上、その場その場のロータリーの持ち味を生かし、地域において品位と人格が認められるようなロータリアンをめざします。

例会：毎週水曜日:12.時 30 分ホテル摩周（事務局兼）　弟子屈町湯の島 2 丁目 3-22　TEL 015-482-2141・ FAX 015-482-2142
責任編集　弟子屈 RC 会報委員会　　会報委員長　木暮敏男　　委員　竹森英彦